

シンガポールの

公共交通機関について

北海道教育大学附属札幌中学校

住友 ののは

シンガポールに行くにあたり、MRT について調べたところ、シンガポールの公共交通機関は、日本に比べて安く、よく整備されていることが分かりました。これを踏まえて、なぜシンガポールはこんなにも公共交通機関が発達しているのか疑問に感じたので、このようなテーマにしました。

〈事前調査〉

・主な移動手段

MRT、タクシー、バス

・料金 (シンガポール…㊟ 東京…㊦) ※東京 23 区とシンガポールはほぼ同じ面積

～MRT～

㊟ 21.1 km…1.75SGD
(約 200 円)

㊦ 21 km…320 円

～タクシー～

㊟ 初乗り…1 km まで 3SGD (約 240 円)
普通…1 km ごとに 0.55SGD (約 44 円)

㊦ 初乗り…1052m まで 410 円
普通…237m ごとに 80 円

～バス～ (一般で IC カードの場合)

㊟ 3.4 km 大人…0.87SGD (約 69 円)
小児…0.42SGD (約 33 円)

㊦ 大人…206 円
小児…103 円

・システム

距離によって料金が加算されていく

・道路面積の割合

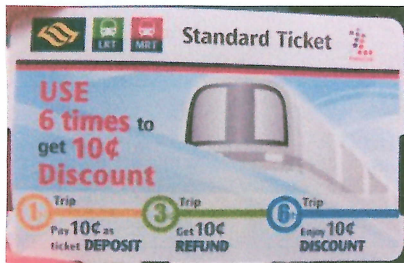
㊟ 12%

㊦ 8%

・シンガポールの政策

シンガポールの国土面積は東京 23 区とほぼ等しく、空港やビジネス地域、工業地域、住宅地域が必要なので、効率的な国土利用のために、自家用車の利用を抑えている。そして、バスや MRT、タクシーなどの公共交通機関の料金を安くし、整備することで、多くの人が利用しやすい環境をつくっている。

〈シンガポールでの調査〉



スタンダードチケット
普段 MRT を利用する
場合に使う切符。旅行
・観光客に向けている。



ez-link カード
MRT と路線バスに使
える IC カード。長期間
の旅行者、シンガポール
在住者に向けている。



シンガポール・
ツーリスト・パス
MRT と路線バスが乗
り放題になるパス。

カードによって様々なサービスがついていて、在住者から観光者まで気軽に公共交通機関を使えるようになっていました。このようなシステムや工夫があることで、自動車がなくとも、不自由なく目的地に行ける環境をつくり、公共交通機関の利用を推進していると感じました。

MRT は東西南北に伸びていて、路線も多く、今も新しい路線がつくられています。また、私のバディやバディの両親と MRT に乗るときに、家から近い駅のもう一つ先の駅が乗り換え地点だったため、一駅分歩きましたが、5分ぐらいで着き、隣の駅同士が短い間隔で設置されていることに気が付きました。これは、日本などの他の国と比べて小さいシンガポールだからこそできる政策なのではないかと思いました。

このように、東西南北、国の四方八方に伸ばされた路線で、短い間隔で駅が置かれていることにより、目的地により近いところまで行くことができたり、移動も短時間で済ませることができたりするので、利用促進につながってきていると感じました。

〈まとめ〉

今回実際にシンガポールに行ってみて、シンガポールでは、国の課題を、国の特徴を生かして改善していると思いました。また、シンガポールでのこの政策は、国土を効率よく使うだけでなく、自家用車から排出される排気ガスによる大気汚染などの環境問題改善にもつながってくると思い、多くの国で取り入れていくとより良くなると感じました。

〈終わりに〉

今回バディ達と過ごした中で、色々な国の料理を食べたことが思い出です。多数の民族が一緒に生活しているからこそできる経験で、とても有意義な 2 週間になりました。お世話になった皆様、このような機会を与えてくださり、ありがとうございました。